



山口葵彦翔くん  
「おそとでいっぱい  
あそびたいな」  
(上影森)



太幡虹花ちゃん  
「登るの大好き♡」  
(黒谷)



黒澤奏陽くん  
「ちくわが大好き♡」  
(上影森)



濱田奈々陽ちゃん  
「ごはん大好き!  
なんでもたべちゃうよ♡」  
(山田)



**応募方法**

1～1歳半程度の市内在住のお子さんの写真を同封し、住所・保護者の氏名・電話番号・お子さんの氏名(ふりがな)・性別・生年月日・コメントを明記の上、秘書広報課までご応募ください。(メールの場合は、件名に「わが家のアイドル」、本文に必要な事項を入力し、500KB以上の画像を添付の上、hisyo@city.chichibu.lg.jp まで) 抽選に漏れた方も、2歳になる月まで再抽選します。  
※携帯電話のカメラで撮影する場合は、サイズを2M(1080×1920)以上に設定してください。

夢をかなえる 未来にはばたく

**秩父地域の高校**

秩父農工科学高校農業科  
「S-GAP」取得!  
秩父農工科学高校

このたび、秩父農工科学高校農業科に新設されたトマト温室・ブドウ温室において農場・農作物の安全



認証である「S-GAP」を取得することができました。「S-GAP」とは地球環境に優しい栽培環境についての評価、食べる人に対する安全性の評価のことです。作る人に対しての安全性の評価を全てクリアしないと取得できません。この春卒業した農業科の生徒が中心となり、実習圃場の安全管理についてのマニュアル作りや環境に優しい農業を行うために減農薬で病虫害を防除する方法などを研究し取得に至りました。

今年度は先輩から引き継いだ圃場で作り手である生徒の安全を第一においしく安全な生産物を作っていきます。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努め、「3密」にならない指導を徹底し、新しい学校生活様式に取り組んでいきます。

**市民文芸**

短歌

七十年糸ひと筋に暮らし来て生きる倅せ家の機音はたがね  
道の駅野菜の棚のその奥に鮮魚のごとくメダカ売られる  
無観客のステージに立つ若者の礼儀正しく挨拶をする  
久々に動けば身体からだ錆ついてやつの思い坂道登る  
街中をマスク無しでは歩けないあの人だあれ昔のカレよ  
持ちくれし無農薬野菜どっさり笑顔すこやか従兄の夫婦  
山山は緑になりて気持ちよく杖を頼りに頑張つて行こう  
おばあちゃん九十歳でおめでとう孫の笑顔がよるこびを増す  
玉音に誰もが無言うなずく人ありあ終つたか七十五年前  
一人言遺影に向かい語りたりあいづちでもいい声を聞きたし

※次回8月号は俳句を掲載します

(評) 新井さん、今でも自宅から機の音がしているとのこと、素晴らしいですね。榎本さん、下の句で意表をつかれました。新型コロナウイルス感染症が種々の影響を与えていますが、原さんの若者のひたむきさを感じさせる歌、石橋さんの自粛の影響ではないかと思わせる歌、ユーモラスな和子さんの歌など、新型コロナウイルス感染症に負けない心意気を感じます。高野さん、元氣な従兄のご夫婦、すてきですね。千島さん、健康の秘訣は、歩くことだと聞いています。中村さん、お孫さんの笑顔、何よりですね。吉田さん、当時は陛下のお言葉を、皆直立して聞きました。六恵さん、思いの深さが伝わってきます。	綾部 光芳 選
宮地町 新井 啓一	黒谷 榎本 久
中村町 原 紀代子	久那 石橋その子
野坂町 浅見 和子	相生町 高野セツ子
三峰 千島サマ井	黒谷 中村 美代
中村町 吉田 孝二	黒谷 浅見 六恵

短歌、俳句の応募は、住所・お名前(ふりがな)を明記の上、必ず通常はがきで秘書広報課までお送りください。1通に2首または2句まで、各1通までです。

短歌 7月末締切→9月号に掲載  
俳句 8月末締切→10月号に掲載